

生成 AI と競争政策

～イノベーションのために競争政策が果たす役割とは?～

2024

3/15

金 14:00 ▶ 16:50

日英同時通訳あり

会場

ホテルモントレ大阪 [パルフィ(7階)]

大阪市北区梅田 三丁目3番45号 / オンライン開催(ライブ配信) 同時開催



オンライン

[ライブ配信]

同時開催

参加費無料

参加申込み

参加費無料

令和6年3月8日(金)17時00分までに、以下の参加申込みサイトからお申込みください。

参加申込み締切り後、オンラインでの参加御希望の方には、お申込みの際に登録されたメールアドレス宛てに、本シンポジウムに参加するためのURLを送付いたします。

参加申込みサイト

<https://www.jftc.go.jp/training/110/cprcsevent.html>

公正取引委員会 競争政策研究センター

検索

参加申込みサイト



問い合わせ先

公正取引委員会競争政策研究センター事務局

Tel:03-3581-1848 E-mail:cprcsec@jftc.go.jp

※お申込みの際に登録された個人情報は、公正取引委員会競争政策研究センターが管理し、本シンポジウムの運営に必要な業務に利用いたします。
また、登壇者に参加者名簿として提供することがあります。これらについては、お申込みにより参加者御本人に同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。

主催：公正取引委員会競争政策研究センター

共催：株式会社日本経済新聞社、大阪弁護士会、大阪商工会議所、(一社)電子情報技術産業協会、(公財)公正取引協会、科学研究費補助金【基盤研究A】(研究代表者：池田千鶴教授(神戸大学))「プラットフォームの影響力拡大に伴う多面的リスクに対応した次世代規制の包括デザイン」

後援：(公社)関西経済連合会



生成 AI と競争政策 ～イノベーションのために競争政策が果たす役割とは?～

開催趣旨

生成 AI は、質問・作業指示等に応じて文章・画像等の様々なコンテンツを生成できる AI (人工知能) です。現在、生成 AI の性能が飛躍的に進化し、画像生成、検索、チャットボットといった関連サービスが次々と発表されるなど世界中で急速に普及しています。

このような中、生成 AI が市場の競争環境にどのようなインパクトを与えるのかは、競争政策の観点から、重大な関心事の一つとなっています。実際、昨年、11月に開催されたG7エンフォーサーズ及びポリシーメイカーズサミットでは、各国競争当局間において生成 AI に関する競争政策上の論点等について議論が行われたほか、米国連邦取引委員会(FTC)、英国競争・市場庁(CMA)、欧州委員会などといった世界の競争当局において、生成 AI に関する市場調査や意見募集が行われるなど活発な動きがみられています。

こうした状況を踏まえ、本シンポジウムでは、生成 AI の開発や利用に携わる海外のビッグテックや国内の事業者に加え有識者を招いて、講演やパネルディスカッションを行います。講演やパネルディスカッションにおいては、生成 AI を巡る国内外の動向や、生成 AI が競争環境に与える影響、競争政策の今後の方向性などについて議論いたします。



プログラム 令和6年3月15日(金) 14:00~16:50 会場:ホテルモントレ大阪[リリィ(7階)](大阪市北区梅田三丁目3番45号)/オンライン(ライブ配信) 同時開催【日英同時通訳あり】

| | |
|-------------|--|
| 14:00~14:05 | 開会の辞 松島 法明 [大阪大学社会経済研究所教授・競争政策研究センター所長] |
| 14:05~14:10 | 冒頭リマークス 「生成AIに対する公正取引委員会の視点」 品川 武 [公正取引委員会事務局官房政策立案総括審議官・競争政策研究センター次長] |
| 14:10~14:30 | 講演 「生成AIを取り巻く競争環境の概要と見通し～生成AIの特徴とビジネス及び政策当局の主要な動きの紹介を中心に」 高宮 雄介 [森・濱田松本法律事務所パートナー弁護士] |
| 14:30~14:50 | 講演 「日本語LLMの「いま」、そして未来に向けたSB Intuitionsの挑戦」(仮題) 丹波 廣寅 [SB Intuitions 株式会社 代表取締役社長 兼 CEO] |
| 14:50~15:10 | 講演 「Competitive effects of Generative AI」 Ariel Ezrachi [オックスフォード大学教授] (オンライン参加) |
| 15:10~15:25 | 休憩 (コーヒーブレイク) |
| 15:25~16:35 | パネルディスカッション 〈モデレーター〉松島 法明 [大阪大学社会経済研究所教授・競争政策研究センター所長] 〈パネリスト〉高宮 雄介 [森・濱田松本法律事務所パートナー弁護士] 丹波 廣寅 [SB Intuitions 株式会社 代表取締役社長 兼 CEO] Ariel Ezrachi [オックスフォード大学教授] Christina Shin [マイクロソフトコーポレーションアジア競争法務主任] 淵川 和彦 [大阪公立大学大学院法学研究科准教授] |
| 16:35~16:45 | 質疑応答 |
| 16:45~16:50 | 閉会の辞 池田 千鶴 [神戸大学大学院法学研究科教授] |

主催：公正取引委員会競争政策研究センター

共催：株式会社日本経済新聞社、大阪弁護士会、大阪商工会議所、(一社)電子情報技術産業協会、(公財)公正取引協会、科学研究費補助金【基盤研究A】(研究代表者：池田千鶴教授(神戸大学))「プラットフォームの影響力拡大に伴う多面的リスクに対応した次世代規制の包括デザイン」

後援：(公社)関西経済連合会